

『たたかいつづける女たち』

～均等法前夜から明日へバトンをつなぐ～

上映会のご案内

山下千恵子監督が、映像とインタビューで描いたドキュメンタリー映画、上映活動の主体は、〈ワーク・イン 女たちの歴史プロジェクト〉と〈働く女性の全国センター〉です。「1984年男女雇用均等法制を前に、雇用平等法の要望書をバトンにして、労働省までクリスマスイブの街をリレーで走った女たち。30年の時を超えて雇用形態が多様化する中で、今も続く差別と闘っている。男女平等を願い、行動した女たちの活動記録が現在に語りかけるドキュメンタリー」と紹介されています。（ <http://www.acw2.org/?p=4164> ）

1980年代、働きながら普通に生きられる社会を求めた女性たちの運動は全国的にひろがり、ここ福岡でも19のグループが合同で街頭活動を行うなど、活発な活動が展開されました。しかし、1986年4月1日に施行となった雇用機会均等法は実効性が乏しく、同時に改定された労基法では残業規制などの保護規定が大幅に緩和されました。当時の挫折感を覚えている方も多いのではないのでしょうか。でも女たちはあきらめません。今もたたかい続けます。

〈一枝ネット〉〈女性学ネットワークふくおか〉〈ワーキング・ウィメンズ・ボイス〉等のメンバーから、この映画を見たいとの声上がり上映会を開くことにしました。

あなたもご一緒にいかがですか。どうぞご参加ください。

『たたかいつづける女たち』上映会

日時 2017年11月9日 木曜日
開場 18時30分 上映 19時から（71分作品）
場所 あいれふ 視聴覚室B
福岡市中央区舞鶴2丁目5番1号
参加費 500円

問合せ先 一枝ネット事務局 三好久美子
福岡市早良区室見3丁目1-28-405
E-mail kazuenet@jcom.home.ne.jp

